



地域包括ケア病床の QI

みどり病院では 2020 年 1 2 月より地域包括ケア病床を開設しました。

地域包括ケア病床は急性期治療を経過した患者 及び 在宅において療養を行っている患者等の受け入れ、並びに患者の在宅復帰支援等を行う機能を有し、地域包括ケアシステムを支える役割を担う病床です。

急性期病棟で治療を終えた方の、在宅療養に向けての退院先探しや、退院後介護サービス調整などの目的の他、「在宅や介護施設等で療養している方で、発熱、脱水症、肺炎等の治療が必要となった方」「医療ケアを必要とする在宅療養中の方で、介護者の不在等により一時的にご自宅での介護が困難となった方」「当院医師が医療上の専門的なりハビリが必要であると判断した方」などが入院できる病床となっています。

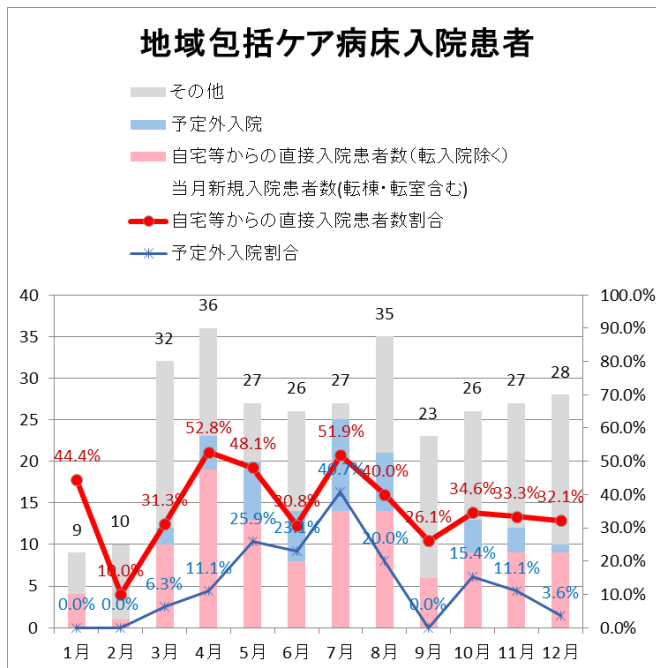
地域の在宅や介護施設等で療養している方々へ、医療的対応・リハビリが必要になった際にサポートし、再度安心して地域で過ごせる為の支援を行います。

<入院元>

自宅等からの直接入院患者の受入は増加傾向にあります。

新規入院患者数は 2021 年 (355 人) → 2022 年 (306 人) と減少しました。

地域包括ケア病床入院患者



	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	年間	2021年
当月新規入院患者数(転棟・転室含む)	9	10	32	36	27	26	27	35	23	26	27	28	306	355
自宅等からの直接入院患者数(転入院除く)	4	1	10	19	13	8	14	14	6	9	9	9	116	128
自宅等からの直接入院患者数割合	44.4%	10.0%	31.3%	52.8%	48.1%	30.8%	51.9%	40.0%	26.1%	34.6%	33.3%	32.1%	37.9%	36.1%
予定外入院	0	0	2	4	7	6	11	7	0	4	3	1	45	45
予定外入院割合	0.0%	0.0%	6.3%	11.1%	25.9%	23.1%	40.7%	20.0%	0.0%	15.4%	11.1%	3.6%	14.7%	12.7%
その他	5	9	20	13	7	12	2	14	17	13	15	18	145	182

＜レスパイト入院状況＞

レスパイトとは「小休止」「ひと休み」という意味の英語で、在宅での介護を担うご家族が疲れを感じ、介護の限界を超え介護不能になることを防止する為の入院です。その他にも、介護者の冠婚葬祭・入院などで介護対応が困難となった場合の支援としても利用されます。ただし「ショートステイ」と異なり、何らかの医療的処置を要する方などが対象となります。

2021年のレスパイト入院は、26件（7%）→15件（5%）に減少しました。

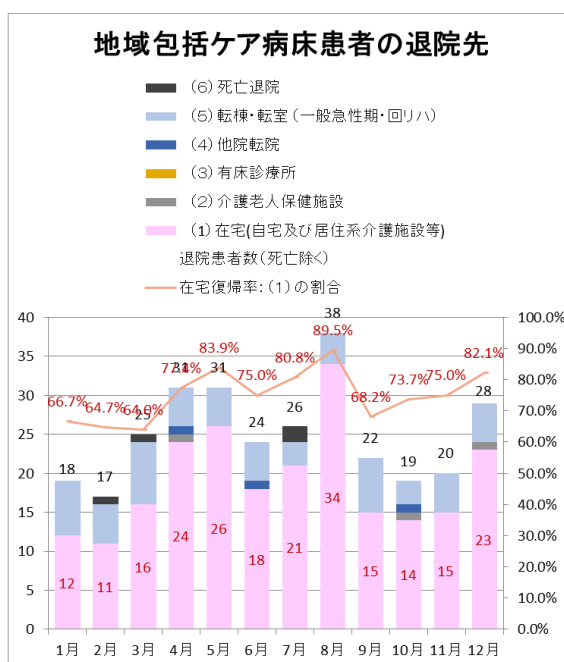
地域包括ケア病床のレスパイト入院状況

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	年間	2021年
レスパイト入院件数	3	0	2	1	0	2	2	2	0	0	2	1	15	26
レスパイト入院割合	33%	0%	6%	3%	0%	8%	7%	6%	0%	0%	7%	4%	5%	7%

＜退院先＞

地域包括ケア病床退院患者の在宅復帰率は、2021年（85.8%）→2022年（76.6%）と減少しました。

これは回復期リハビリテーション病棟への転棟の取り組みを強化し、リハビリが必要な患者は、積極的に、充実したリハビリテーションを提供できる回復期リハビリテーション病棟へ案内したことが原因と予想されます。



	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	年間	2021年
退院患者数(死亡除く)	18	17	25	31	31	24	26	38	22	19	20	28	299	345
(1)在宅(自宅及び居住系介護施設等)	12	11	16	24	26	18	21	34	15	14	15	23	229	296
(2)介護老人保健施設	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	1	3	2
(3)有床診療所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(4)他院転院	0	0	0	1	0	1	0	0	0	1	0	0	3	8
(5)転棟・転室(一般急性期・回リハ)	7	5	8	5	5	5	3	4	7	3	5	5	62	37
(6)死亡退院	0	1	1	0	0	0	2	0	0	0	0	0	4	2
在宅復帰率:(1)の割合	66.7%	64.7%	64.0%	77.4%	83.9%	75.0%	80.8%	89.5%	68.2%	73.7%	75.0%	82.1%	76.6%	85.8%

＜リハビリその他＞

1患者1日あたりのリハビリ実施単位数は2021年（3.5単位）→2022年（2.8単位）に減少しました。これは、上記によりリハビリの必要な患者を積極的に回復期リハ病棟に案内したことが影響したものと予想されます。

病床利用利用率は2021年（72%）→2022年（77%）に上昇しました。

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	年間	2021年
1日あたりのリハビリ実施単位数	2.8	3	3.3	3.1	2.7	3	2.8	2.9	3	2.8	2.2	2.4	2.8	3.5
病床利用率	85%	71%	84%	74%	86%	81%	83%	75%	71%	63%	80%	83%	77%	72%
平均在院日数	36.6	20.8	23.5	15.2	20.6	18.8	19.9	17.2	23.7	14.5	22	20.4	21.4	18.0